

地域の実情と課題

令和元年度市民意識調査から、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という意識が根強く残っていることがわかる。市ではこれまで、講演会や就職支援セミナー等を行い、女性の社会進出や政策決定の場への女性登用の重要性について啓発してきたほか、意欲ある女性の背中を押して、応援できる男性リーダーを養成した。今後、男女が共に働きやすい職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスを推進し、市内における女性の活躍を実現する必要がある。

事業の特徴

市内企業や事業所等の管理職や人事担当者を対象に、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革、イクボスの育成をメインとした講習会を開催することで、企業や事業所等の意識高揚を図る。また、各職場環境を見直す機会を作り、女性の活躍推進に繋げることを目的とする。
また、アンケートの実施により課題等を把握することで、次年度以降の事業に繋げる。

事業の効果

イクボス講座では、経営者や管理職、人事担当者への意識啓発を行うことで、職場における女性活躍の推進に繋げることができた。アンケートによる効果検証では、講座の満足度97.5%、「育児や介護が男女を問わずできるような雰囲気や環境がある」と答える割合75.9%という結果であった。

目的・目標

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という性別による固定的役割分担意識が根強く残っている中、女性の活躍を促す事業を行うことで企業や事業所の意識改革を図り、「働きたい」と考える女性が働きやすい職場づくりにつなげ、女性活躍の推進を図る。
●「男は仕事、女は家庭・育児・介護」と思わない市民の割合（男女共同参画フォーラム参加者：（目標）85%⇒（実績）80%

連携団体

- ・伊賀市人権学習企業等連絡会
- ・伊賀市商工会
- ・上野商工会議所

今後の課題

イクボス講座については、伊賀市人権学習企業等連絡会を通して周知をしており、連絡会会員以外の企業の参加が少ない。秋の人権企業訪問の際に案内をするようにしたが十分ではないため、今後も連絡会会員以外の企業への周知方法を検討する必要がある。

イクボス推進事業

市内企業や事業所等の管理職や人事担当者を対象に、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革、イクボスの育成をメインとした講習会を開催する。

●日時 令和6年1月17日(水)14:00～16:00

●内容 講演会「仕事の時間を減らし、成果を増やすには
～WLBを自ら取りに行く～」

講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 川島高之 さん

